



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月11日

上場会社名 株式会社アイレックス 上場取引所 東
 コード番号 6944 URL http://www.airex.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高橋 譲治
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 亀井 康之 (TEL) 03 (3245) 2011
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	1,587	8.0	67	—	70	—	74	—
28年3月期第2四半期	1,469	△15.2	△103	—	△100	—	△86	—

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 73百万円(—%) 28年3月期第2四半期 △116百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	2.54	1.47
28年3月期第2四半期	△2.96	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	1,609	689	42.8
28年3月期	1,579	615	39.0

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 689百万円 28年3月期 615百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,400	7.9	220	—	230	—	220	—	7.48

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	29年3月期2Q	29,417,400株	28年3月期	29,417,400株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	9,079株	28年3月期	8,679株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	29年3月期2Q	29,408,657株	28年3月期2Q	29,408,721株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における当社グループの属する情報サービス業界においては、社会インフラ関連、製造業関連及び自動車関連の各領域において、クラウドコンピューティングやビッグデータ、I o T / M 2 M (Internet of Things / Machine to Machine) など、新たな技術を利用したシステム開発の需要がますます高まってきております。

上記の中、当社グループでは、一貫して従来の主力領域である通信関連のソフトウェア開発から、社会インフラ関連、自動車関連、製造業・流通業関連のソフトウェア開発への事業領域の拡大を図っております。当第2四半期連結累計期間におきまして、社会インフラ関連、製造業・流通関連のソフトウェア開発及びクラウド関連ソフトウェア開発が堅調に推移致しました。また、自動車関連ソフトウェア開発の需要が高く、技術者の確保・教育に注力致しました。これらの結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間における業績は以下の通りとなりました。

当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高1,587,634千円(前年同期比8.0%増加)、営業利益67,021千円(前年同期は営業損失103,150千円)、経常利益70,482千円(前年同期は経常損失100,194千円)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は、74,578千円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失86,967千円)となりました。

なお、当社グループの事業は、システム開発並びにこれらの付随業務を事業内容とする単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当第2四半期連結会計期間末の資産の部は1,609,630千円であり、前連結会計年度末の1,579,522千円に比べ、30,107千円増加しています。主な内訳は、現金及び預金95,544千円の増加、受取手形及び売掛金64,559千円の減少及び預け金35,222千円の増加であります。

(負債の部)

当第2四半期連結会計期間末の負債の部は920,190千円であり、前連結会計年度末の963,553千円に比べ、43,362千円減少しています。主な内訳は、支払手形及び買掛金22,667千円の減少及び流動負債のその他41,867千円の減少であります。

(純資産の部)

当第2四半期連結会計期間末の純資産の部は689,440千円であり、前連結会計年度末の615,969千円に比べ、73,470千円増加しています。これは、その他有価証券評価差額金が1,032千円減少したものの、当第2四半期連結累計期間の親会社株主に帰属する四半期純利益74,578千円を計上したためであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年5月18日に発表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得する建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表への影響額ははありません。

(4) 追加情報

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	579,857	675,401
受取手形及び売掛金	500,299	435,740
仕掛品	16,296	16,273
預け金	150,260	185,482
その他	63,006	9,783
流動資産合計	1,309,720	1,322,680
固定資産		
有形固定資産	68,168	67,772
無形固定資産	904	904
投資その他の資産		
投資有価証券	161,742	177,272
その他	41,639	43,653
貸倒引当金	△2,654	△2,654
投資その他の資産合計	200,728	218,271
固定資産合計	269,802	286,949
資産合計	1,579,522	1,609,630
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	120,531	97,864
短期借入金	200,000	200,000
未払法人税等	8,863	7,378
賞与引当金	88,387	92,422
その他	143,258	101,390
流動負債合計	561,041	499,056
固定負債		
関係会社長期借入金	190,000	190,000
役員退職慰労引当金	3,537	3,403
退職給付に係る負債	205,940	223,489
その他	3,034	4,240
固定負債合計	402,512	421,133
負債合計	963,553	920,190
純資産の部		
株主資本		
資本金	80,000	80,000
資本剰余金	35,710	35,710
利益剰余金	480,765	555,344
自己株式	△881	△956
株主資本合計	595,594	670,097
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	20,375	19,342
その他の包括利益累計額合計	20,375	19,342
純資産合計	615,969	689,440
負債純資産合計	1,579,522	1,609,630

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	1,469,682	1,587,634
売上原価	1,347,130	1,319,623
売上総利益	122,552	268,011
販売費及び一般管理費	225,702	200,989
営業利益又は営業損失(△)	△103,150	67,021
営業外収益		
受取利息	72	4
受取配当金	2,104	2,096
受取賃貸料	2,444	2,444
その他	106	122
営業外収益合計	4,728	4,668
営業外費用		
支払利息	1,771	1,207
営業外費用合計	1,771	1,207
経常利益又は経常損失(△)	△100,194	70,482
特別利益		
投資有価証券売却益	26,209	10,857
特別利益合計	26,209	10,857
特別損失		
固定資産除却損	6	-
特別損失合計	6	-
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前 四半期純損失(△)	△73,991	81,339
法人税等	12,975	6,760
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△86,967	74,578
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会 社株主に帰属する四半期純損失(△)	△86,967	74,578

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△86,967	74,578
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△29,528	△1,032
その他の包括利益合計	△29,528	△1,032
四半期包括利益	△116,495	73,546
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△116,495	73,546
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)及び当第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)

当社グループは、システム開発並びにこれらの付随業務を事業内容とするシステム事業という単一セグメントであります。会社別の利益分析等は行っておりますが、事業戦略の意思決定、経営資源の配分等は当社グループ全体で行っているため、セグメント情報の開示は省略しております。